

## 参考資料

GEN から各電力会社への平成 15 年度義務達成状況調査結果<sup>1</sup>

電力株式	平成 15 年度基準 利用量(万 kWh)	義務履行量 (万 kWh)	電源ごと内訳 (万 kWh)	バンキング (万 kWh)	ポロウイング (万 kWh)
北海道電力	25,445	25,445	未回答	15,100 <sup>2</sup>	未回答
東北電力	37,867	達成	未回答	未回答	未回答
北陸電力	8,444	達成	未回答	未回答	未回答
東京電力	98,666	98,666	回答あり(別記参照)	未回答	未回答
中部電力	34,454	達成	未回答	未回答	0
関西電力	60,983	達成	未回答	未回答	未回答
中国電力	15,637	達成	未回答	未回答	未回答
四国電力	5,775	7,206	未回答	1,432	未回答
九州電力	39,084	達成	未回答	未回答	未回答
沖縄電力	688	達成	未回答	未回答	未回答

未回答の理由：「今後の新エネ等電気相当量の売買取引時に重大な影響が出ると思われるので」(東北電力) / 「RPS法の主旨にそぐわないものと考えられる」：北陸電力、「今後の新エネ等電気の調達に関わるので」(中部電力) / 「これ以上の情報開示は、今後のRPS証書の取引に影響する恐れがあるため」(関西電力) / 「将来のRPSクレジット取引への悪影響への懸念」(四国電力) / 「今後の取引に影響を与えることが懸念されるため」(中国電力) / 「当社の経営に関わる内容となりますので」(九州電力) / 情報の未回答に対する理由記載無し(北海道電力・沖縄電力・東京電力)

<sup>1</sup> 7月22日全電力会社担当課に対して、「平成15年度の新エネ基準利用量達成状況」についての調査を行った。質問内容は、1：平成15年度の義務履行量、2：義務履行量の発電源に関する内訳、3：1年間の義務履行量の推移(4半期ごと)、4：バンキング総量、5：ポロウイング総量についてであった。

<sup>2</sup> 平成15年度のみではなく、過去をも含めた総量値

## 東京電力からの回答内容

平成15年度の基準利用量(kWh)と義務履行量(kWh)

	平成15年度実績
基準利用量(kWh)	986,656,000
義務履行量(kWh)	986,656,000

平成15年度年間を通しての新エネルギー等電気の義務履行量(万kWh)

エネルギーの種類	総量(A+B)(万kWh)	A:自己調達(万kWh)	B:他社から調達(万kWh)
太陽光	3,000	-	3,000
風力	3,000	00	3,000
地熱	-	-	-
水力	15,000	5,000	10,000
バイオマス	78,000	-	78,000
合計	99,000	5,000	94,000